

府独自の基準に基づく自粛要請・
解除の基本的な考え方（案）

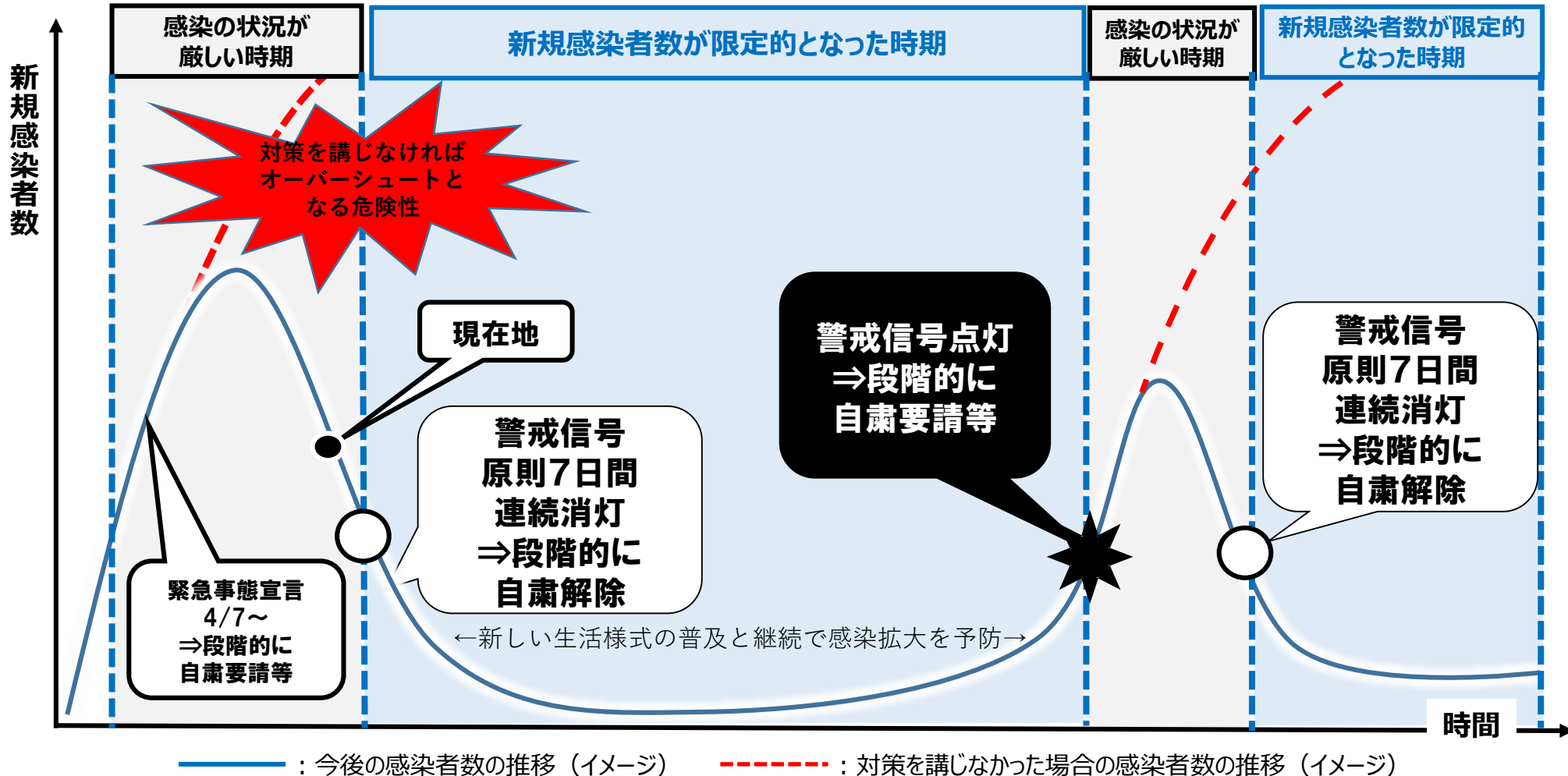
【大阪モデル】

5月5日 健康医療部

I 府独自の基準に基づく自粛要請・解除及び対策の基本的な考え方（案）【大阪モデル】

【大阪モデル】

- ① 客観的なモニタリング指標の設定
- ② 指標の見える化により府民の行動変容を促す
- ③ 基準に基づく自粛要請・解除などの対策を段階的に実施
- ④ 陽性者数等を踏まえた必要な感染拡大防止策の実施（クラスター対策、検査体制や医療提供体制の充実等）



— : 今後の感染者数の推移 (イメージ) - - - : 対策を講じなかった場合の感染者数の推移 (イメージ)

Ⅱ 新型コロナウイルス感染症におけるモニタリング指標と警戒基準の考え方（案）

- 感染拡大状況を判断するため、府独自に指標を設定し、日々モニタリング・見える化。
 - また、各指標について、「感染爆発の兆候」と「感染の収束状況」を判断するための警戒基準を設定。今月中旬に国で検討される判断基準を踏まえて最終決定。
- ⇒ 以下の①～③の警戒信号全てが点灯した場合、府民への自粛要請等の対策を段階的に実施。
以下の②～④の警戒信号全てが原則7日間連続消灯すれば、自粛等を段階的に解除。

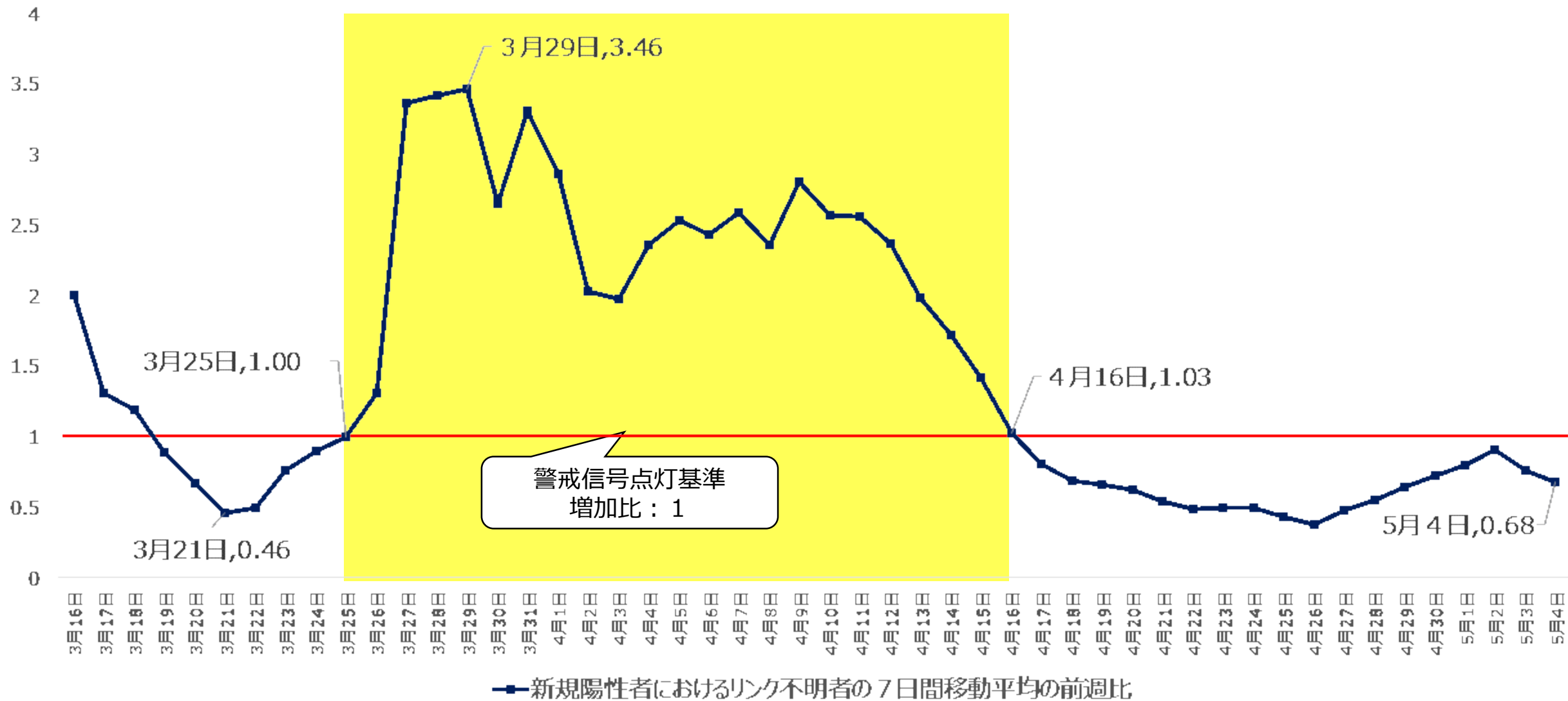
<モニタリング指標と警戒基準の考え方>

モニタリング指標（見える化）		警戒信号 点灯基準	警戒信号 消灯基準
分析事項	内容 ※病床使用率以外の指標は7日間移動平均		
(1) 市中での感染拡大状況	①新規陽性者における感染経路（リンク）不明者前週増加比	1以上	—
	②新規陽性者におけるリンク不明者数	5～10人以上	10人未満
(2) 新規陽性患者の発生状況 検査体制のひっ迫状況	③確定診断検査における陽性率	7%以上	7%未満
(3) 病床のひっ迫状況	④患者受入重症病床使用率	—	60%未満

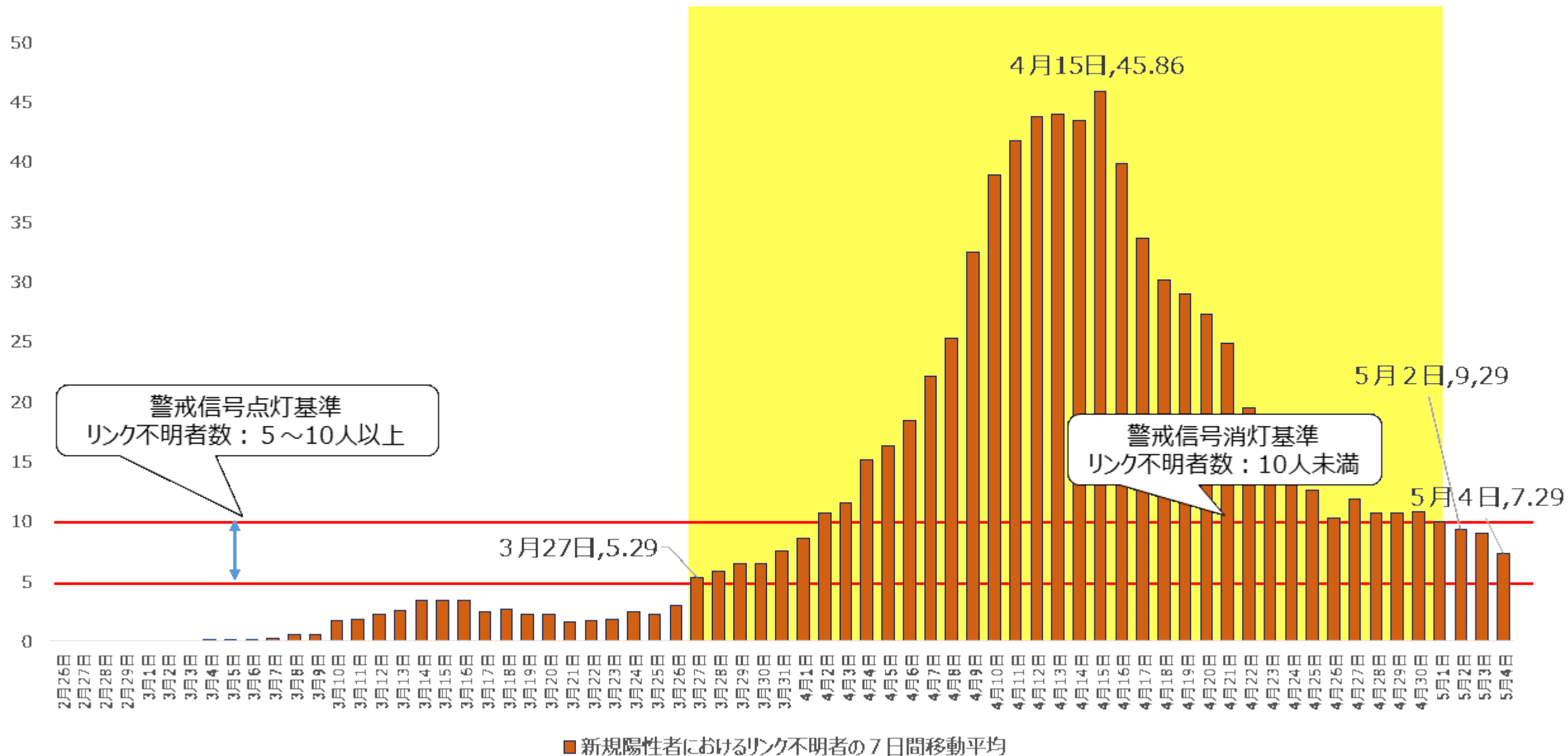
※ 1 警戒基準等は、3月末の感染爆発の兆候が見られた際の実績値等に基づき設定。

※ 2 今後、患者発生状況等を踏まえ、必要に応じて見直しを検討。

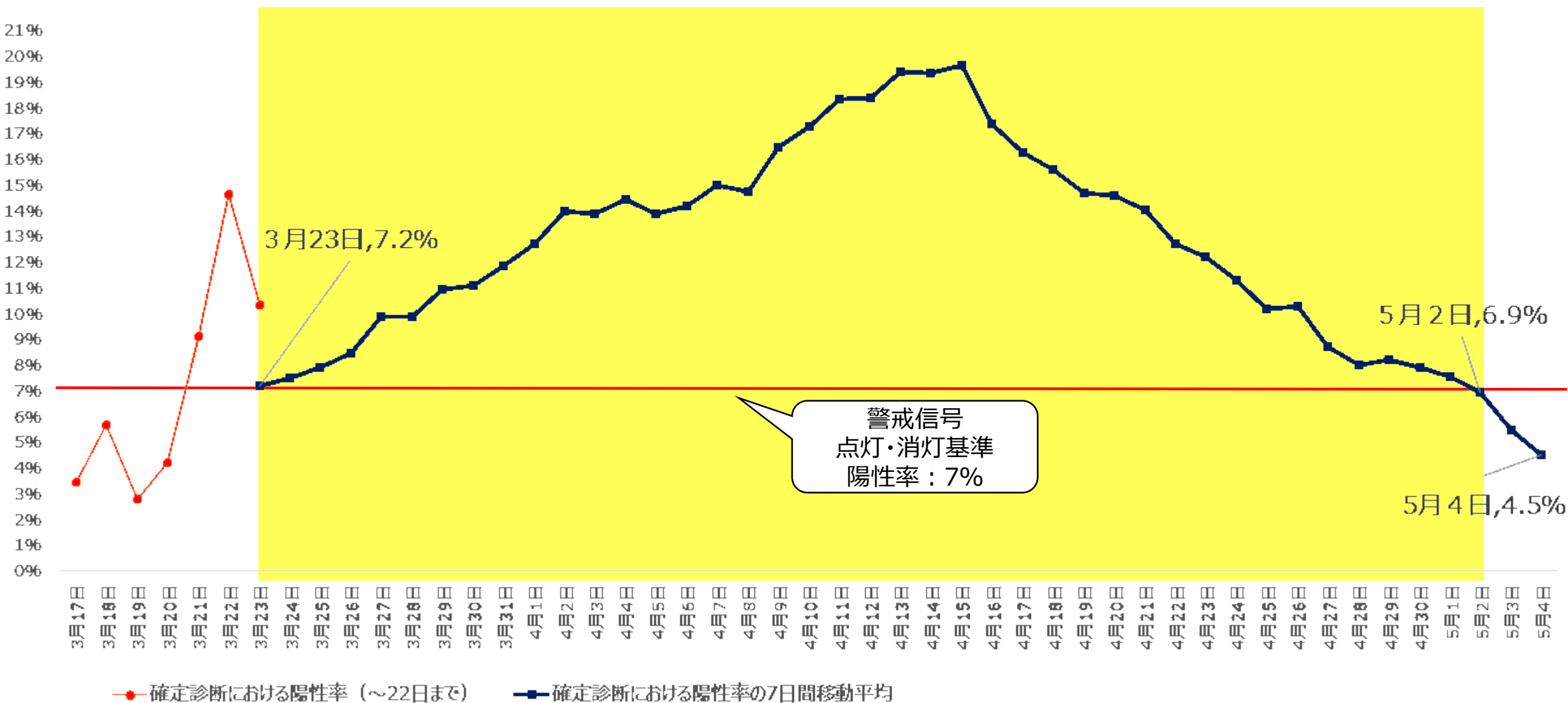
(1) 市中での感染拡大状況 (①新規陽性者におけるリンク不明者前週増加比)



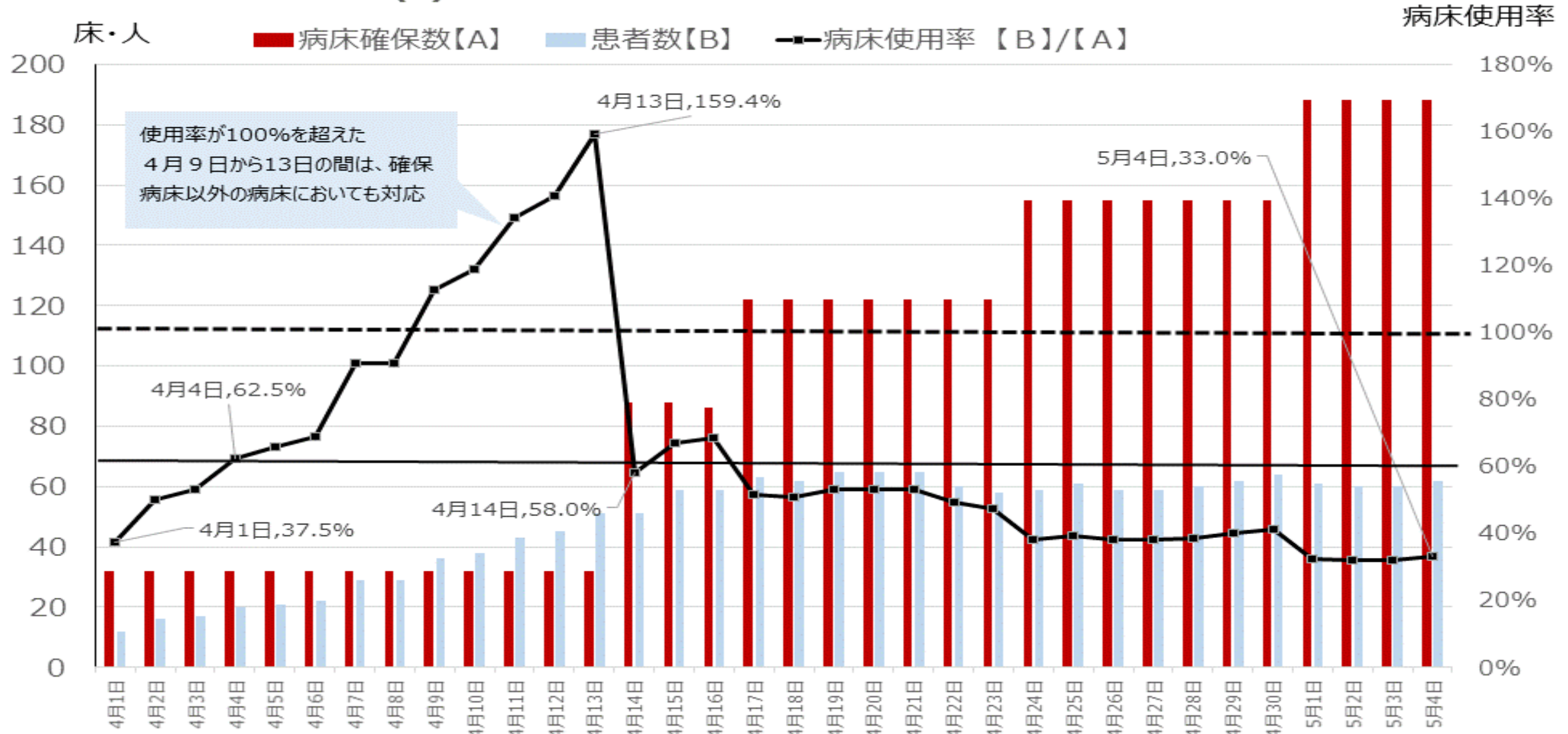
(1) 市中での感染拡大状況 (2) 新規陽性者におけるリンク不明者数



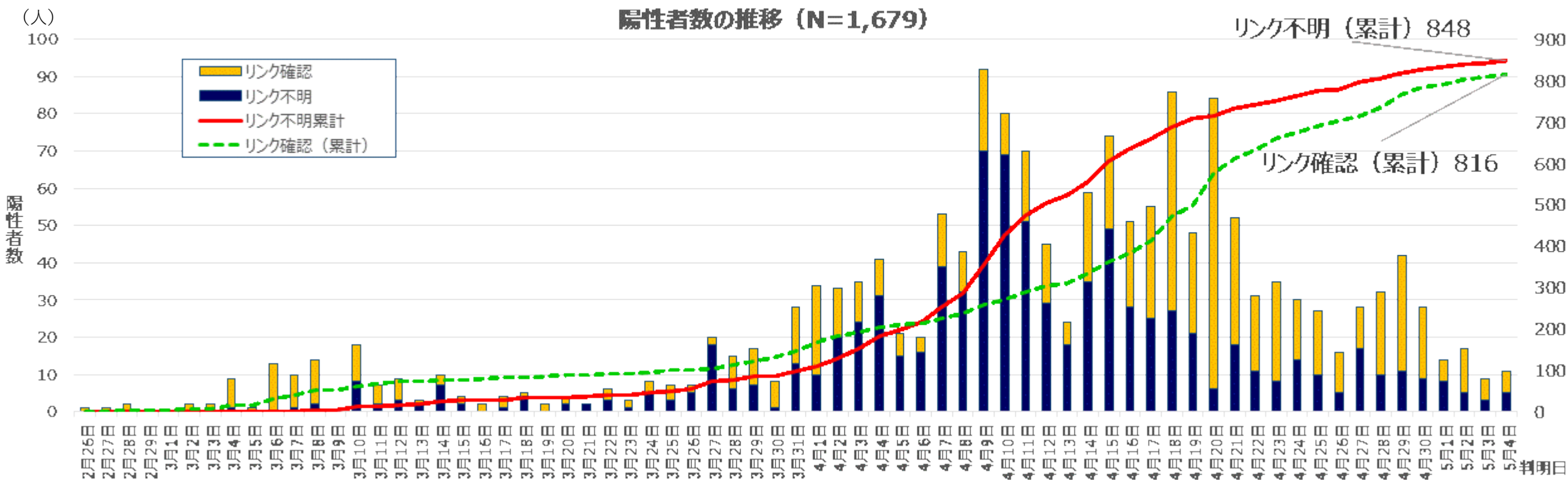
(2) 新規陽性患者の発生状況・検査体制のひっ迫状況 (③確定診断検査における陽性率)



(3)病床のひっ迫状況 (④患者受入重症病床使用率)



新型コロナウイルス感染症 警戒基準への過去の評価 ※判明日別



【モニタリング指標ごとの警戒信号点灯・消灯の状況】 ①新規陽性者におけるリンク不明者前週増加比 ②新規陽性者におけるリンク不明者数 ③確定診断検査における陽性率 ④患者受入重症病床利用率

指標④	3/23	24	25	26	27	28	29	30	31	4/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1	2	3	4			
①	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
②	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○
③	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	
④									○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

● : 点灯 ○ : 消灯

(参考) 7日間移動平均とは

